アンケート項目(案)

①住民向けアンケート室

視点		No.	質問項目	選択肢	備考
1. 基本情報		F1	所在地	郵便番号	
		F2		1. 20~29 2. 30~39 3. 40~49 4. 50~59 5. 60~69 6. 70~79	
		F3	性別	7. 80~ 男·女	
			家族構成	1. ひとり暮らし	
		F4-1	(同居家族ありの場合)	2. 同居家族あり	
		F4-2		1. 高齢者(65歳以上)夫婦・親子・兄弟姉妹のみの世帯である 2. 上記以外の高齢者(65歳以上)と共同生活している 3. 6歳未満の小児又は妊婦がいる 4. その他	
2. 受療状態			この2ヶ月に治療を受けていますか。	1. 具合の悪いところはないので受けていない、又は治療を受けて完治	
		Q1		した 2. 具合の悪いところはある(あった)が、治療は受けていない 3. 現在、治療中(ケガ・生活習慣病・その他) 1. はい	
		Q2	かかりつけ医はいますか。	1. はい 2. いいえ	
		Q3-1	毎年健康診断は受けていますか。	1. はい →3へ 2. いいえ	
			健康診断を受けない理由は何ですか。	1. 健診機関が近くに無いから	
		Q3-2		 健診費用が高いから 健康に不安がないから 忙しいから 面倒だから 病気が見つかるのが怖いから 病院など治療中のため 妊娠中のため 上記以外の理由 	
	医療機関への移動の困難度	Q1	らいかかりますか。いつも利用している 先について、該当箇所をご回答くださ い。	1. 診療所(風邪、ちょっとした体調不良時に使う「かかりつけ先」) 2. 救急病院(緊急の際に、入院したことがある、もしくは行こうと思う先) 3. 産科・小児科でのかかりつけ先 4. 生活習慣病(高血圧、糖尿病等)治療先 5. リハピリ用施設 6. 上記以外	(移動手段 車/電車/飛行機) (移動時間もセットで選択させる) 1.0分未満 2.10分以上30分未満 3.30分以上60分未満 4.1時間以上3時間未満 5.3時間以上
		Q2	か。(複数可)	医療機関までの時間がかかる 医療機関までの交通手段が乏しい 医療機関までの交通手段が乏しい 通院をサポートしてくれる家族・介助者がいない 適院をサポートしてくれる家族・介助者がいない 適院・一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	
	往診依頼の困難 度		医師の往診や訪問看護を受けています か。	1. 現在、受けている 2. 以前、受けたことがある	
	IX.	Q3		2. 込前、入りたことがのる。 3. 往診・訪問看護をおこなっている先がないため、受けることができない 4. 往診・訪問看護をおこなっている先はあるものの、受けたことがない	
		Q3-2		近くに往診や訪問看護をしてくれるところがない 医師や看護師が訪問する回数が少ない 医師や看護師が忙しそうで相談しづらい 専門的な診察や検査が受けられない 上記以外の理由で困っていることがある 困っていることは特にない	
	診療に対する不	Q4-1	医療を受ける際に不安に感じていること		
	安感		(ほめりょすか。 医療を受ける際に不安に感じていること は何ですか。(複数可)	2. いいえ	
		Q5	いて、現在どのようにお考えでしょうか。	1. 生活習慣病であるため、体調を管理するなど気をつけている 2. 生活習慣病(又は予備軍)であるが、特に気をつけてはいない 3. 生活習慣病ではないが、体調を管理するなど気をつけている 4. 生活習慣病ではないので、特に気をつけてはいない	
			ことがあれば、その理由をお答えください。(複数可)	近くにリハビリを行える施設がない 自宅で介助してくれる人(家族・同居人)がいない 自宅で介助してくれるサービス(訪問介護等)がない リハビリの方法が分からない 比別外の理由 現在リハビリの必要がないため、わからない 不安や困っていることは特にない	
	全体的な満足度	Q7	ついて、どのようなことが必要だと感じてますか?(複数可)	1. 医療機関の数が少ないので、増やしてほしい 2. 夜間・敷急診療してくれる医療機関がないので、設置してほしい 3. 受けたい診療科目がないので、近くに設置してほしい 4. 信頼して相談できる医者に近隣に来てもらいたい 5. リハビリ施設や介助サービスを設置してほしい 6. 上記以外の理由 7. 現在の医療体制に満足しているので、特にない	(診療科目を選択性にする。内科、小児科、婦人科・産科、皮膚科等)
	受診機会の増加への期待感	Q8	として、どのようなものがありますか。 (複数可)	1. パソコン・携帯電話で診療状況(診療科・外来の様子など)が確認できる仕組みがあるとよい 2. 自宅で医師の診察・リハビリ指導を受けることができる仕組みがある とよい 3. 自宅で健康に関する数字のチェックと管理ができ、いつでも栄養士 等に相談できる仕組みがあるとよい 4. 上記以外の方法 5. よくわからない 6. 特に必要だと思うものはない	

4.療性	在宅健康相談 (遠隔医療・健 康・介護相談) (利用状況)	Q1-1	家にいながら、電話やメール、テレビ電話で、かかりつけ医の診察や看護師や 栄養士による健康相談、介護相談をしたことがありますか。		★イメージ図
		Q1-2	(複数可)	2. 通院時間が短縮され時間に余裕ができた 3. 交通費が節約できた 4. 特に効果を感じなかった 5. 相談等に利用する機器が使いにくかった 6. 実際に対面していないので、気持ちが伝わりにくかった 7. 上記以外	
	(利用受容)	Q1-3	家にいながら、電話やメール、テレビ電話で、かかりつけ医の診察や看護師や 栄養士による健康相談、介護相談をしてみたいと思いますか。	2. どちらかといえばそう思う	
		Q1-4	はどのようなことですか。(複数可)	 分からないことが気軽に相談ができて、安心できると思うから 診断・治療方針など専門的なことが分かるから 時間外できれしてきると思うから 通院にかかる時間や費用負担を減らすことができると思うから 上記以外 	
		Q1-5	らご自身で負担ができますか。	1. 月額 500円未満 2. 月額 500円以上 1,000円未満 3. 月額 1000円以上 2,000円未満 4. 月額 2000円以上 5,000円未満 5. 月額 5000円以上 1万円未満 6. 月額 1万円以上 7. 自己負担はできない	
		Q1-6			
	在宅健康管理· 検査 (利用状況)	Q2-1	家にいながら電話やメール、テレビ電話 で、医師や看護師による相談を受ける ときに、血圧や血糖などの測定結果を 送り、より詳細な相談を受けるサービス を利用したことがありますか。		★イメージ図(作成中)
		Q2-2		 時間外でも相談ができて、安心した 通院時間が短縮され時間に余裕ができた 交通費が節約できた 特に効果を感じなかった 一Q3-1へ 一Q3-1へ 一Q3-1へ 一Q3-1へ 一Q3-1へ 一Q3-1へ 	
	(利用受容)	Q2-3	家にいながら医師や看護師による相談 を受けるときに、血圧や血糖などの測 定結果を送り、より詳細な相談を受ける サービスを利用してみたいと思います か。	2. どちらかといえばそう思う3. どちらかといえばそう思わない →Q2-6へ	
		Q2-4	はどのようなことですか。(複数可)	 詳細に医師や看護師にみてもらえて、安心できると思うから 診断・治療方針など専門的なことが分かるから 血糖や血圧などの測定結果を自分でも把握したいから 検診にかかる時間や費用負担を減らすことができると思うから 上記以外 	
		Q2-5	らご自身で負担ができますか。	1. 月額 500円未満 2. 月額 500円以上 1,000円未満 3. 月額 1000円以上 2,000円未満 4. 月額 2000円以上 5,000円未満 5. 月額 5000円以上 1万円未満 6. 月額 1万円以上 7. 自己負担はできない	
		Q2-6		1. ブライバシーに不安があるから 2. 操作が難しい、難しそうだから 3. 必要を感じないから 4. 費用が高そうだから 5. どのようなものかが分からないから 6. 直接医療機関で見てもらいたいから	
	緊急通報	Q3-1	自分が急に倒れるなどの緊急時に誰かが気づいてくれるかどうか、また家族が 倒れたときにすぐに気づくかどうか、不 安に感じていますか。		
	(利用状況)	Q3-2	か。また、利用したことがありますか。	 サービスがあるのは知っていたが、利用したことはない →Q3-4へ サービスがあること自体知らなかった →Q3-4へ 	
		Q3-3	か。 (複数可)	1. いつでも見守ってもらえるので、本人が安心できた 2. 周りのひとが、安心して過ごすことができた 3. 実際に、緊急通報を使って、助かった 4. 特に効果を感じなかった 5. 通報等に利用する機器が使いにくかった 6. 実際に対面していないので、気持ちが伝わりにくかった 7. 上記以外	
	(利用受容)	Q3-4	9 70'0	 どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない →Q3-7へ そう思わない →Q3-7へ 	
		Q3-5		 いつでも見守ってもらえて、安心できると思うから 周りの人が安心して過ごすことができると思うから 上記以外 	

Q3-6	2. 月額 500円以上 1,000円未満 3. 月額 1000円以上 2,000円未満 4. 月額 2000円以上 5,000円未満 5. 月額 5000円以上 1万円未満 6. 月額 1万円以上 7. 自己負担はできない	
Q3-7	1. ブライパシーに不安があるから 2. 操作が難しい、難しそうだから 3. 必要を感じないから 4. 費用が高そうだから 5. どのようなものかが分からないから 6. 直接医療機関で見てもらいたいから	
利用するにあ たっての課題 Q4	2. 操作が難しい、難しそう	